

全員協議会

行政当局より説明のあった件（平成28年8月25日開催）

平成29年度組織再編

◎保健センター職員の集約

- 集約場所・・・知覧保健センター
- ・ 額娃・知覧・川辺の保健センターに配置されている職員を1ヶ所に集約し、事務事業の効率化及び職員及び嘱託職員数の減を図る。
 - ・ 集約後の額娃、川辺保健センターについては、検診等を行う際は、職員が各保健センターへ出向き対応する。

◎会計課分室の廃止

- ・ 川辺・額娃庁舎の会計課分室での市税等の収納については、平成29年4月からコンビニ収納を実施し、市民サービスを低下させない。

【コンビニ収納】

全国の主なコンビニエンスストアにおいて365日24時間、市税等の納付が可能となり、納付者の利便性が図られる。



廃止される会計課分室（川辺支所）

◎横断的な支所系の編成

- ・ 市民係、生活環境係、保健係⇒市民生活係
- ・ 福祉係、介護高齢者係 ⇒福祉係
- ・ 建設係、水道係 ⇒建設水道係
- ・ 農政係、生産振興係
耕地林務係
農委分室農政農地係

*平成28年度編成

- ・ 地域振興係、支所総務防災係⇒地域振興係

新広域ごみ処理施設

新広域ごみ処理施設候補地は南さつま市金峰町高橋の候補地にボーリング調査を行った上で、再度協議する。

南薩地区衛生管理組合は、平成27年7月13日に建設候補地検討委員会に対し、各構成市（南さつま市、枕崎市、日置市、南九州市）から推薦のあった候補地の選定を諮問。

建設候補地検討委員会は約1年間にわたり現地調査を踏まえ11回の委員会を開催し、平成28年8月3日、南薩地区衛生管理組合に対し、建設候補地の選定について「南さつま市金峰町高橋を新ごみ処理施設の建設地に最も適していると評価し、次点を枕崎市金山町及び南九州市川辺町上山田を評価し選定した」と答申。

平成28年8月16日、候補地検討委員会の答申を受けて各構成市の市長協議会を開催し、「南さつま市金峰町高橋の候補地について、施設の安全性の確認のため追加のボーリング調査を行った上で、改めて候補地の決定について協議する。」ことと協議された。

なお、ボーリング調査は3～4ヶ月かかる計画となっている。

